

「平成25年度普及に移す成果」



農業総合センター

生物工学研究所

園芸研究所

## 良食味かつ大果で豊産性の赤ナシ新品種「恵水」の育成とその栽培管理方法

「恵水」は収穫期が9月上～下旬で、食味がよく（糖度13%前後）果重は600g前後と大果で短果枝の着生が良好な豊産性の品種です。着果量の目安は2～3果そうに1果とします。収穫時期は果色の変化で判断します。



### 育成と品種特性

- ・「恵水」は平成6年に「新雪」×「筑水」の組合せで交配し育成しました。
- ・糖度は13%前後で、酸味が少なく、一果重は600g前後になります。
- ・開花期は「豊水」より遅く、授粉には「長十郎」「新興」「豊水」が利用できます。
- ・収穫始期は満開後135～140日で、収穫期間は3週間程度と幅があります。

表1 「恵水」の生育特性と果実特性

品種	開花期		収穫期		一果重 g	硬度 lbs	糖度 Brix%	pH
	始	終	始	終				
恵水	4.22	4.30	9.7	9.29	585	4.9	13.6	5.03
豊水	4.18	4.26	9.6	9.23	502	4.3	12.7	4.57
あきづき	4.20	4.28	9.16	9.30	532	4.3	12.5	4.73

注) 平成21年度～平成24年度の平均値

### 栽培管理（着果量）

- ・品質の良い果実を生産するために、着果量を制限します。
- ・2果そうに1果、または3果そうに1果の着果とすると、10aあたり4～5トンの収量が見込めます。

表2 着果管理方法の違いと「恵水」の果実品質(平成22年)

処理区 <sup>1)</sup>	着果量 果/m <sup>2</sup>	収量 kg/m <sup>2</sup>	一果重 g	地色 <sup>2)</sup>	硬度 lbs	糖度 Brix%
2果そうに1果	10.5	5.3	520	4.3	4.6	13.7
3果そうに1果	7.8	4.1	526	4.3	4.7	14.1

1) 満開後50日に各処理区(2果そうに1果、3果そうに1果)の本摘果を行った

2) 地色は地色用カラーチャート値

### 収穫期の目安

- ・収穫時期は果色の変化で判断します。
- ・果実が「やや赤め」から「赤め」になったものが収穫適期で、糖度も上がり食味の良好な果実が収穫できます。

表3 収穫時の果色の違いと「恵水」の果実品質(平成22年)

果色	地色 <sup>1)</sup>	硬度 lbs	糖度 Brix%	澱粉 反応	備考(食味)
青め: 果色全体が緑色	2.1	5.2	13.4	2.8	澱粉が残り渋みがある
やや青め: 果面の緑色の退色し30%程度が黄赤褐色	3.0	5.0	13.5	1.7	やや渋みを感じる
やや赤め: 果面全体が退色し70%程度が黄赤褐色	3.8	4.8	14.0	1.1	良好
赤め: 果面全体が黄赤褐色	4.6	4.7	14.0	1.0	良好

1) 地色は地色用カラーチャート値